

## 令和2年度第1回印西市国際化推進懇談会 会議録

**開催日時** 令和2年7月3日（金）午前10時00分～11時15分

**開催場所** 印西市役所 農業委員会会議室

**出席者** 宍戸真会長、山口道博委員、川喜田英博委員、渡邊信委員、溝口昌樹委員、清水武彦委員、山岸昌弘委員、張京玲委員

**欠席者** ラビンドラ デイ委員、李旻姝委員

**事務局** 企画政策課 高平課長、櫻井係長、杉山主査

**傍聴者** 3名

**議題** (1) 令和元年度事業報告について  
(2) 令和2年度実施事業について  
(3) 印西市国際化推進方針の策定について

**議事録** (要点筆記)

### 4. 議題

#### (1) 令和元年度事業報告について

**事務局** 【資料1・3に基づき、令和元年度事業報告について説明】

【以下、質疑応答】

**溝口委員** 市では外国人支援のため様々な事業を行い、努力していることがよくわかりました。その中で、昨年度購入した翻訳機の活用状況はどうなっていますか。

**事務局** 市民課や国保年金課で聞いたところ、母国語しか話せない方と窓口対応するケースで特に役に立っているとのこと。ただ、当課で行っている外国人相談のように、込み入った話しをしなければならないケースでは翻訳機で意思疎通を図るのは限界があると感じます。

**溝口委員** わかりました。次に、ひとつ改善する必要があるのではないかと感じたのが市のHPです。今回の新型コロナウイルスのように特に重要性の高いものについては、日本語で掲載されている情報を英語などでも工夫して提供するとよいのではないのでしょうか。

**事務局** 貴重なご意見をいただきありがとうございます。ご指摘の件については、事務局でも以前から検討課題と考えていたところ。例えば特別定額給付金については、市のHPから総務省HPの多言語情報にリンクはさせております。ただ、市のトップページに直接表示されない階層に潜っているため、トップページから見つけるのは難しい状態になっているようです。市HPの改善については、今後検討してまいりたいと思います。

**溝口委員** 川喜田委員に伺った方がよろしいかと思いますが、国際交流協会では様々な活動をされています。実際に団体を運営していくために、市の補助金は50万円で充分だとお考えですか。

**川喜田委員** 市の補助金交付要綱では、補助対象となる経費が決まっています、さらに補助金を充当できる割合は75%までとなっておりますので、25%は協会が自己財源で賄うことになります。また、事務所費など対象となっていない経費は全額自己負担で賄っております。運営状況については事業ごとに黒字のものと赤字のものがありますが、団体の収入は会費と語学講座の受講料が主ですので、事業を増やし充実させたいとは思っても、それには人材の確保に加え、自己負担分を賄うための収益事業も行うことが必要になってきます。したがって、補助金を増額すればよいというわけではないというのが実情です。補助金の使途は例年企画政策課と協議しながら決めておりますが、今後も団体の力量を見極めながら、事業展開してまいりたいと考えております。ご配慮ありがとうございます。

**事務局** 補助金以外に市より国際交流協会へ語学教室の会場無償提供も行っております。

**議長** 他にご意見やご質問がなければ、(1)については以上といたします。

(2) 令和2年度実施事業について

**事務局** 【資料2に基づき、令和2年度実施事業について説明】

**議長** ご意見やご質問はございませんか。なければ、議題(2)は以上といたします。

(3) 印西市国際化推進方針について

**事務局** 【資料4・5・6に基づき、印西市国際化推進方針の策定方針やスケジュールについて説明】

【以下、質疑応答】

**溝口委員** 本校には中国人や韓国人の方など様々な出身の留学生がいます。市内にも多くの国籍の方がいると思います。これから市の印刷物を作成する際は、できる範囲でかまわないので、英語以外の言語にもご配慮いただければと思います。

**山岸委員** 日本語のわからない児童生徒を教えるのは難しいのではないかと思います、どのような工夫をされていますか。

**渡邊委員** 外国人の児童生徒が転校してきた場合は、まず日本語の理解状況を把握します。そして、言葉が理解できていないとわかった場合は、教育委員会の指導課に連絡し、日本語指導員を配置してもらいます。それから、個々の状況に応じて学習内容を抜き出して指導します。その後、ある程度大丈夫と判断されると、指導員の支援は終了し、通常の授業に参加する流れになります。

**山岸委員** テストはどのように実施するのですか。

**渡邊委員** 必要な場合は別室で実施します。日本語指導員がわからない漢字や問題を説明しながら、他の子どもと同じ問題を回答させます。

**山岸委員** 日本語指導員は足りていますか。



**渡邊委員** 指導課に確認しないと正確なことは言えませんが、必ずしもニーズを満たしているわけではないと思います。

**山岸委員** 国際化推進方針の中に、そうした子どもの教育についても記載していくとよいのではないのでしょうか。

**事務局** 昨年度実施した外国人市民意識調査では、子どもの教育に不安があるというご意見をいただいております。そうしたご意見も参考にしながら、国際化推進方針や市の施策に反映させていきたいと考えております。ありがとうございました。

只今の内容に関連して、ここで現在の印西市在住の外国人登録者数について報告させていただきます。今年の6月末で、一番多い国籍が中国籍の方で953名、次に韓国籍の方で268名、それに続いてベトナム籍、フィリピン籍の方となっております。新型コロナウイルス感染拡大の関係で、4月から若干登録者数は減少しているところですが、そうした動きも事務局としては注視してまいりたいと思います。

なお、日本語指導員について補足ですが、指導課の話しでは、一番の悩みはアジアなどの珍しい言語圏の子どもが突然入学してきたときに、対応できる指導員が見つからないケースであるとのことでした。

**議長** 他にご意見やご質問はございませんか。なければ、議題（3）は以上といたします。

## 5. その他

**事務局** 外国人委員の方から、市に対するご意見やお気づきの点などなにかございましたらお伺いできればと思います。

**張委員** 週1回、半年ほど日本語指導員として小学校に入ったときのことについてお話しします。担当の子どもは日本語が全くわからず、ただ座っているだけのような状態でした。ところが、サポートをしようにも指導員用の教材資料がなにもないので、授業中やテストで内容を詳しく説明することが本当に難しく、実際のところどう対応すればよいか非常に困りました。せめて授業内容の資料だけでもいただければと思います。とにかく指導員の仕事が多すぎる状況です。

**溝口委員** 日本語指導員の方は、どのような立場の方になるのですか。市の委託ということでしょうか。有償ボランティアのような立場では大変だろうと思います。サポートのひとつとして、学習指導要領を使うことはできませんか。

**渡邊委員** 学習指導要領は教員でも深く読み込む必要があるものなので、一般の方には難しいと思います。ただ、その子どもをどのように育てていくのかという点について、学校側と日本語指導員の方がきちんと話し合っておくことは大切だと思います。

**議長** その他、なにかございますか。

**溝口委員** 昨今、アメリカで黒人差別の問題が取り沙汰されていますが、外国人への差別意識解消の取り組みとして、今後印西市でも国際化施策の中で人権教育を推進していくことが必要ではないのでしょうか。差別を感じることもあるという外国人委員の方の発言が、以前の会議録に残っているかと思います。わたしたち自身、無意識にそういう感覚があるということに気づく機会としても、人権教育は大変重要ではないかと思います。学校でも、外国人の子どもが早

く適応していくには、周りの子どもたちが率先してサポートする環境が大事であり、そうした意識を育てるためには、やはり日ごろの教育が大切になってくるものと思います。

**事務局**

貴重なご意見ありがとうございます。今回の国際化推進方針を検討していく中で、参考とさせていただきます。

**事務局**

最後に、事務局から連絡です。今年の9月30日をもって、皆様の委員としての任期が満了いたします。これから次期委員の選出や公募を行いますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上をもちまして、第1回印西市国際化推進懇談会を終了いたします。  
本日はお疲れ様でした。

令和2年7月3日に行われた印西市国際化推進懇談会の会議録は、事実と相違ないので、これを承認する。

令和2年7月30日

会議録署名委員

溝口昌樹